
2025年3月期

第3四半期決算説明資料



株式会社 **シーティーエス**

証券コード：4345

2025年1月30日

目次

I. 2025年3月期 第3四半期

- ① 決算概要
- ② セグメント概要
- ③ 進捗状況等
- ④ 連結財務諸表

II. 中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）

III. 参考資料

I . 2025年3月期 第3四半期

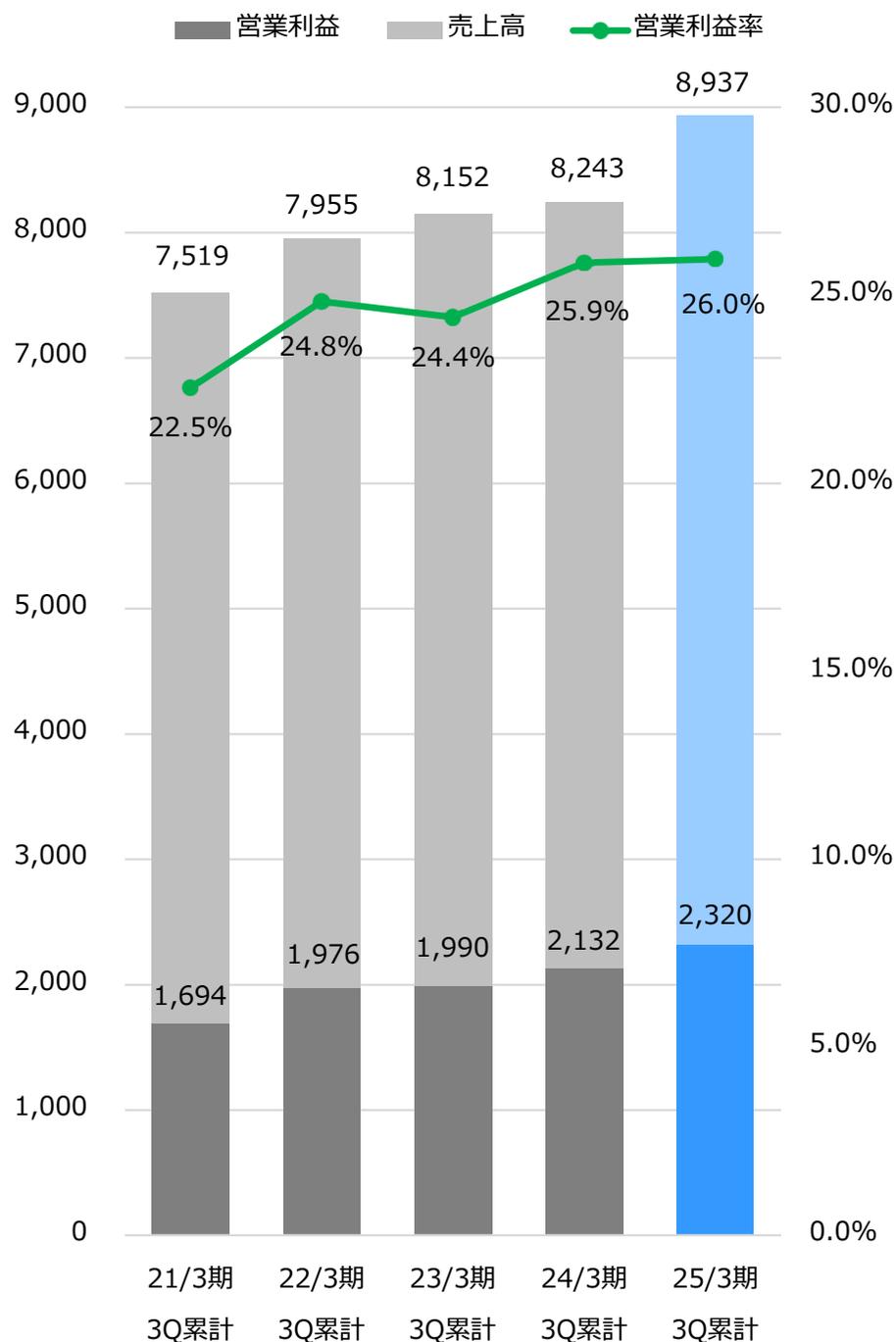
① 決算概要

全社損益概要① ① 2025年3月期 第3四半期決算概要

単位：百万円

	2024/3期 3Q累計	2025/3期 3Q累計	前期対比		
			増減額	前期比	コメント
売上高	8,243	8,937	693	108.4%	・既存顧客を中心に、DDS商品・サービスの受注が増加
売上総利益	4,268	4,567	299	107.0%	・付加価値の高いDDS事業のレンタル・サブスクリプションサービスの売上高の増加が寄与
(売上総利益率)	51.8%	51.1%	△0.7%	—	
販管費	2,135	2,247	111	105.2%	・処遇改善等による人件費の増加に加え、マーケティング活動を含む営業活動費用等が増加したことによるもの
営業利益	2,132	2,320	187	108.8%	
(営業利益率)	25.9%	26.0%	0.1%	—	
経常利益	2,122	2,365	243	111.5%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,424	1,606	182	112.8%	

全社損益概要② ① 2025年3月期 第3四半期決算概要

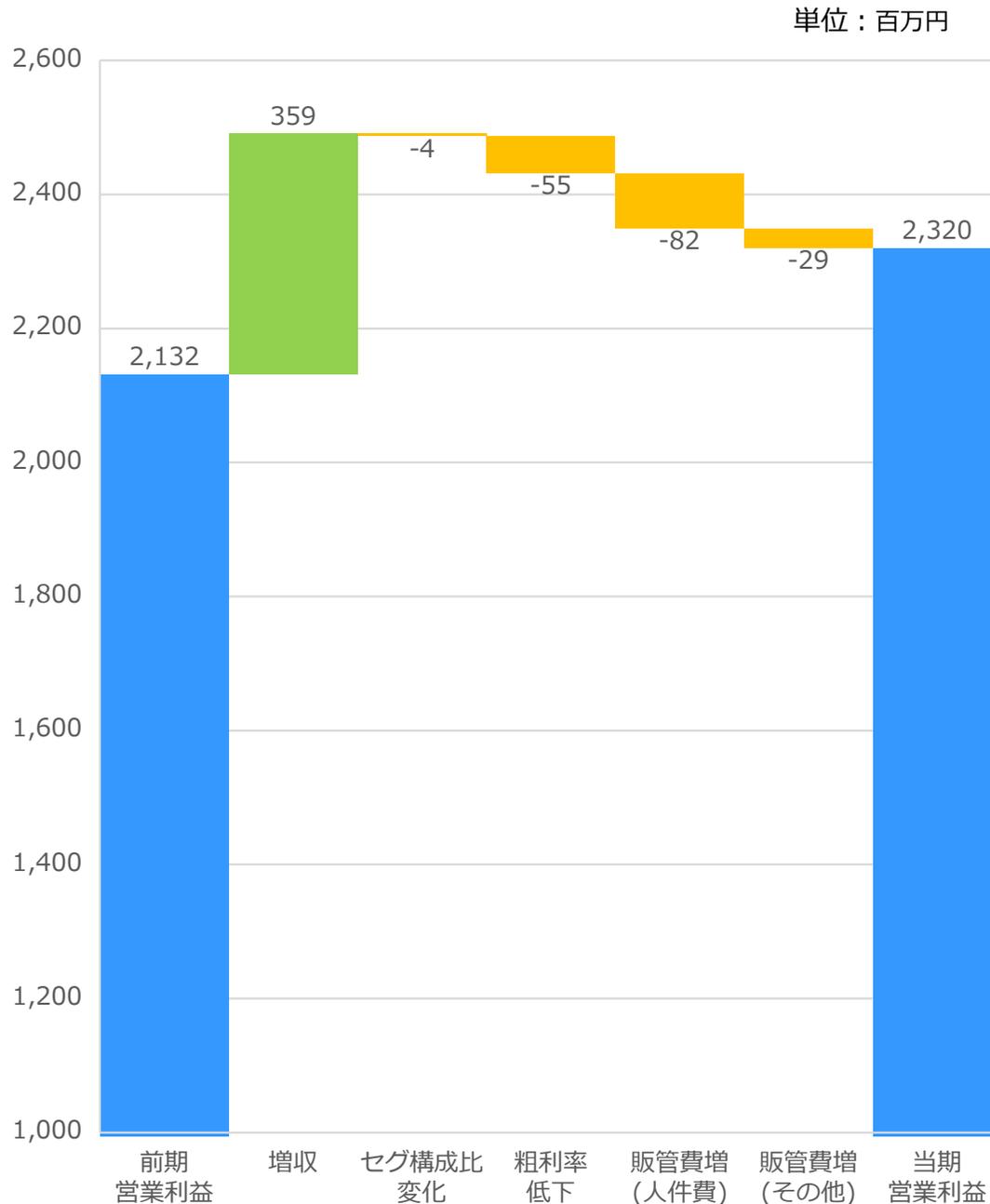


単位：百万円

	2024/3期	2025/3期	前期対比	
	3Q累計	3Q累計	増減額	前期比
売上高	8,243	8,937	693	108.4%
営業利益	2,132	2,320	187	108.8%
営業利益率	25.9%	26.0%	0.1%	—

- ▶ 売上高・営業利益・営業利益率いずれも3Q累計で過去最高
- ▶ 売上高は、既存顧客を中心にDDS事業・SMS事業ともに受注が堅調に推移し増収
- ▶ 営業利益は、付加価値の高いDDS事業の売上高が順調に推移したことに伴い、増益

■ 営業利益の増加要因（グループ全体）



増収

DDS事業による取引拡大とともに、既存顧客を中心に受注が堅調に推移したことによるもの

粗利率低下

DDS・SMS事業はほぼ変わらないが、その他セグメントにおいて粗利率が低下したことが影響

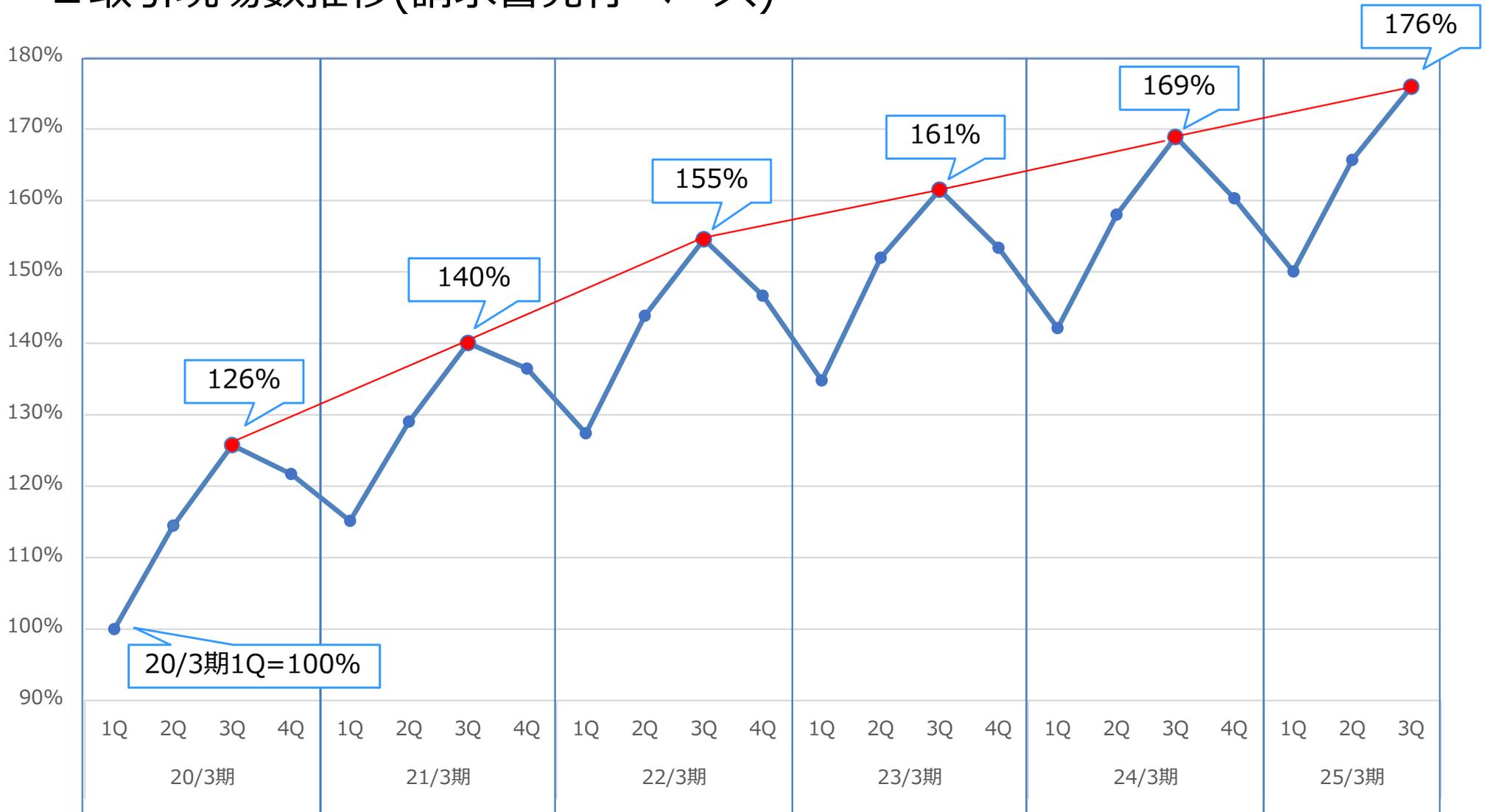
販管費増加

処遇改善等による人件費の増加に加え、マーケティング活動を含む営業活動費用等の増加によるもの

取引現場数推移 ① 2025年3月期 第3四半期決算概要

▶ DDS商品・サービスの営業に注力した結果、取引現場数も堅調に推移

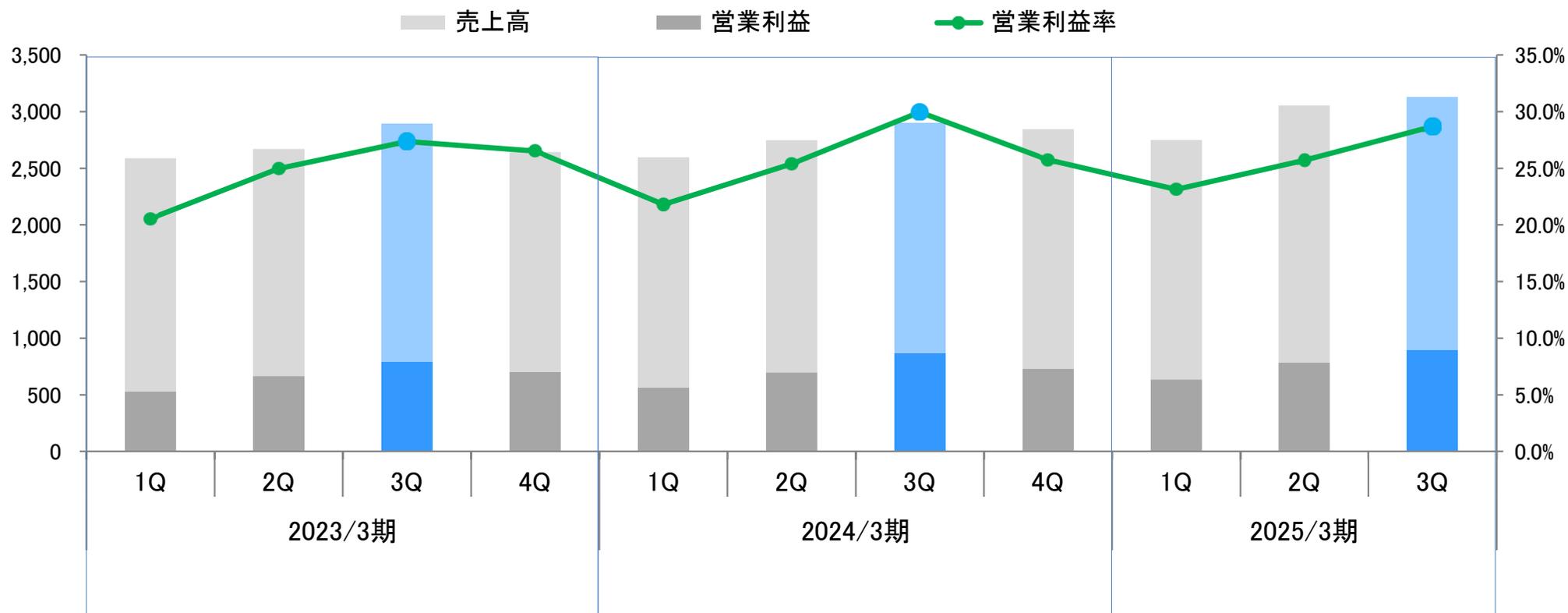
■ 取引現場数推移(請求書発行ベース)



全社損益推移 ① 2025年3月期 第3四半期決算概要

単位：百万円

	2023/3期				2024/3期				2025/3期			前期対比	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	増減額	前期比
売上高	2,587	2,670	2,894	2,644	2,597	2,748	2,898	2,846	2,751	3,056	3,129	230	108.0%
営業利益	531	666	791	701	566	698	868	732	636	785	897	29	103.4%
営業利益率	20.6%	25.0%	27.4%	26.5%	21.8%	25.4%	30.0%	25.7%	23.1%	25.7%	28.7%	△1.3%	-



貸借対照表概要 ① 2025年3月期 第3四半期決算概要

単位：百万円

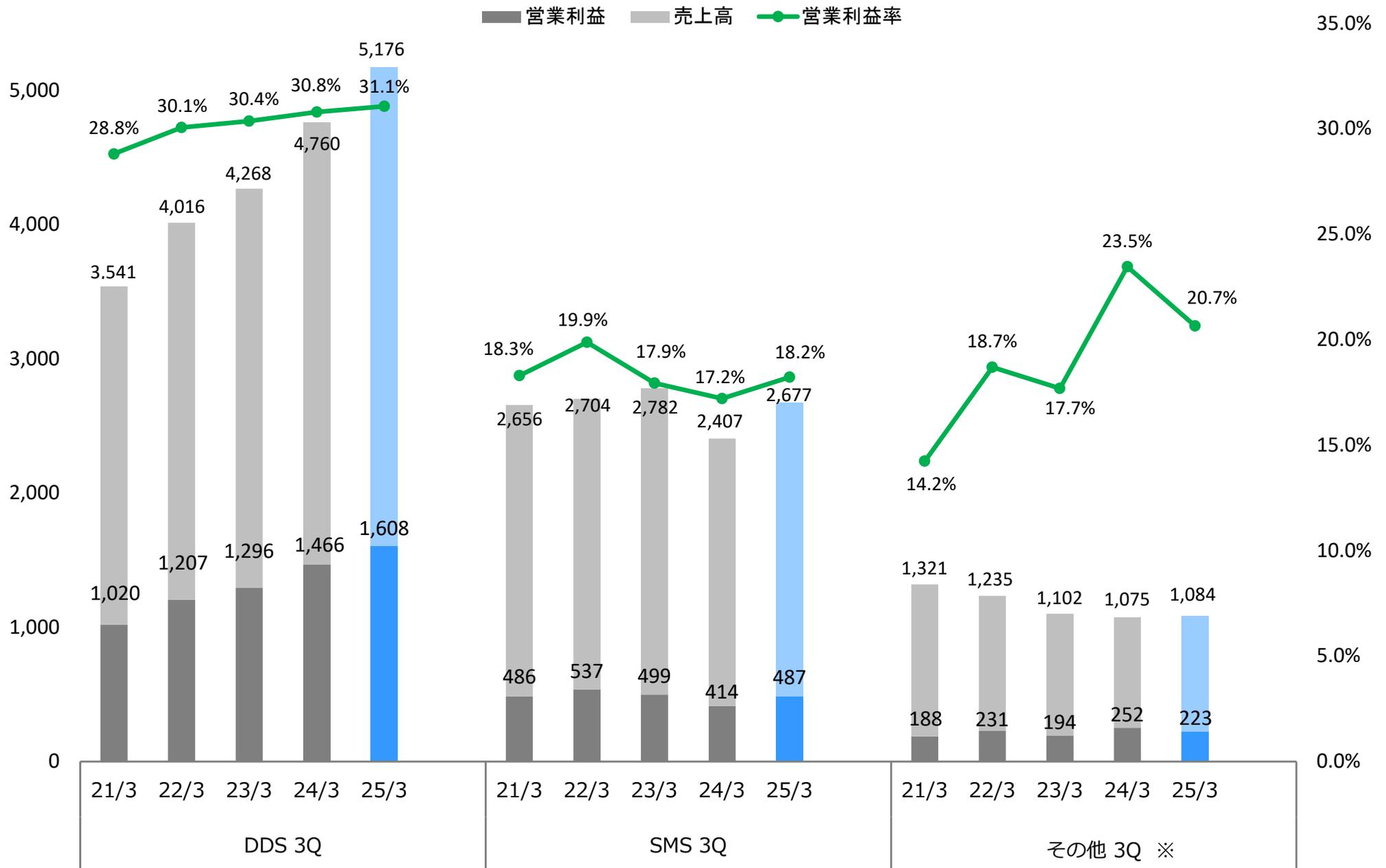
	2024/3期 3月末	2025/3期 12月末	増減額	主な増減内容
流動資産	9,536	7,141	△2,394	<ul style="list-style-type: none"> 現金及び預金：△2,509百万円 受取手形及び売掛金：+126百万円 棚卸資産：△150百万円 その他流動資産：+137百万円
固定資産	7,174	9,404	2,230	<ul style="list-style-type: none"> 有形固定資産：+198百万円 無形固定資産：+8百万円 その他投資：△65百万円 投資有価証券：+2,089百万円
資産合計	16,710	16,545	△164	
流動負債	2,926	2,450	△475	<ul style="list-style-type: none"> 買掛金：△209百万円 未払法人税等：△194百万円 その他流動負債：△71百万円
固定負債	1,553	1,902	349	<ul style="list-style-type: none"> リース債務：+179百万円 その他固定負債：+169百万円
負債合計	4,479	4,353	△126	
株主資本	11,385	11,028	△357	<ul style="list-style-type: none"> 四半期純利益計上：1,606百万円 自己株式取得：△909百万円 配当金支払：△1,054百万円
その他の包括利益累計額	845	1,164	318	<ul style="list-style-type: none"> その他有価証券評価差額金：+318百万円
純資産合計	12,230	12,192	△38	
負債・純資産合計	16,710	16,545	△164	
自己資本比率	73.2%	73.7%	0.5%	

I . 2025年3月期 第3四半期

② セグメント概要

セグメント別損益概要① ②2025年3月期 第3四半期セグメント概要

単位：百万円



※「その他」には、建設現場向けユニットハウス等のレンタル及び販売、道路標示及び標識の工事等が含まれております。

セグメント別損益概要② ②2025年3月期 第3四半期セグメント概要

■売上高

単位：百万円

	2024/3期 3Q累計		2025/3期 3Q累計		前期対比		
		(構成比)		(構成比)	増減額	前期比	コメント
DDS事業	4,760	57.8%	5,176	57.9%	415	108.7%	・統合的なサービス提案活動に基づく既存顧客からの受注が順調に推移し増収
SMS事業	2,407	29.2%	2,677	30.0%	270	111.2%	・レンタルについては堅調に推移し、販売についても案件が増加したことにより増収
その他 ※	1,075	13.0%	1,084	12.1%	8	100.8%	
売上高合計	8,243	100.0%	8,937	100.0%	693	108.4%	

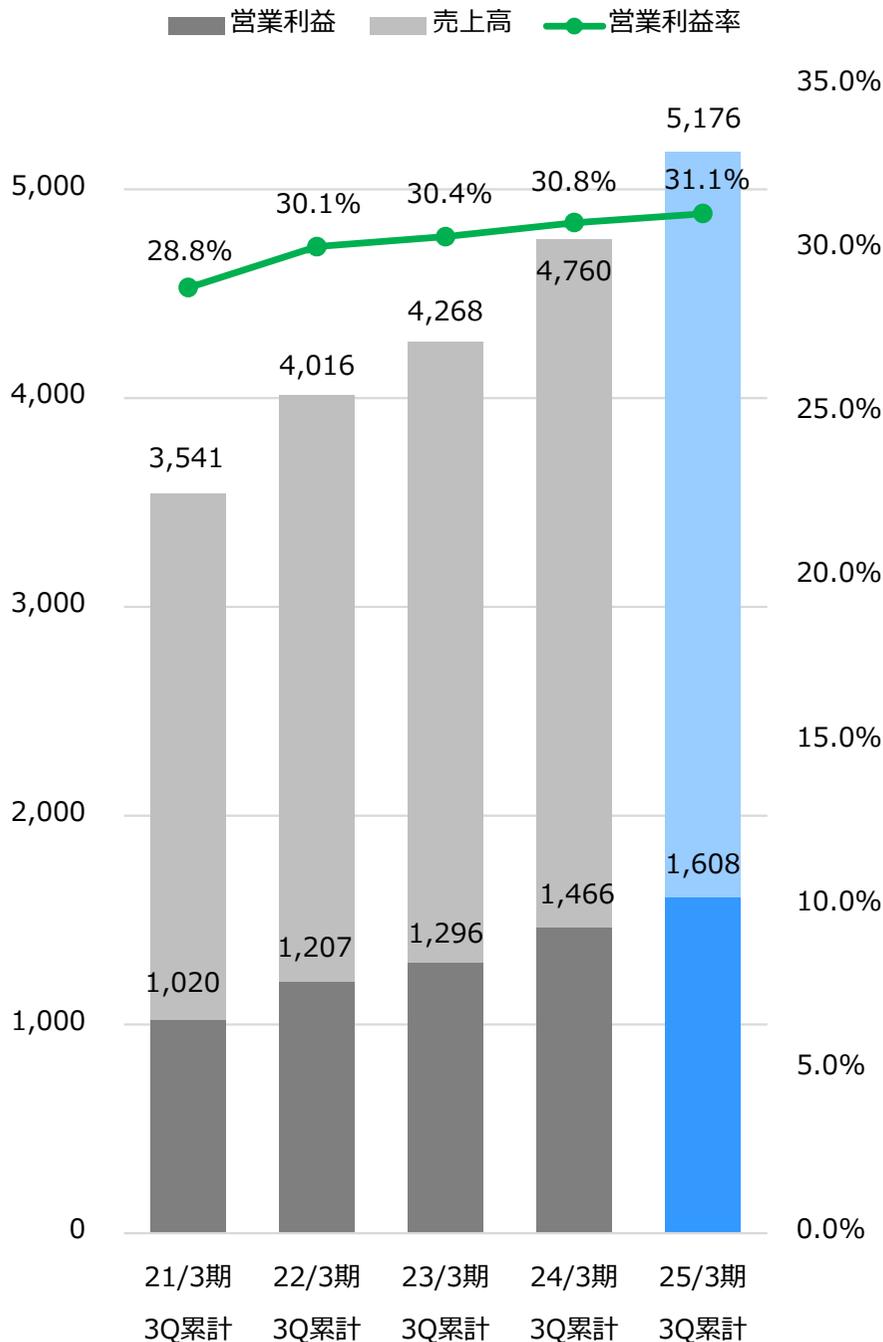
■営業利益

単位：百万円

	2024/3期 3Q累計		2025/3期 3Q累計		前期対比		
		(構成比)		(構成比)	増減額	前期比	コメント
DDS事業	1,466	68.8%	1,608	69.3%	142	109.7%	・処遇改善等により販管費の増加があったものの、レンタル・サブスクリプションサービスの売上高の伸長が寄与し増益
SMS事業	414	19.4%	487	21.0%	73	117.8%	・処遇改善等により販管費の増加があったものの、売上総利益の増加が大きく増益
その他 ※	252	11.8%	223	9.7%	△28	88.7%	
営業利益合計	2,132	100.0%	2,320	100.0%	187	108.8%	

※「その他」には、建設現場向けユニットハウス等のレンタル及び販売、道路標示及び標識の工事等が含まれております。

デジタルデータサービス事業の損益概要① ②2025年3月期 第3四半期セグメント概要



単位：百万円

	2024/3期	2025/3期	前期対比	
	3Q累計	3Q累計	増減額	前期比
売上高	4,760	5,176	415	108.7%
営業利益	1,466	1,608	142	109.7%
営業利益率	30.8%	31.1%	0.3%	—

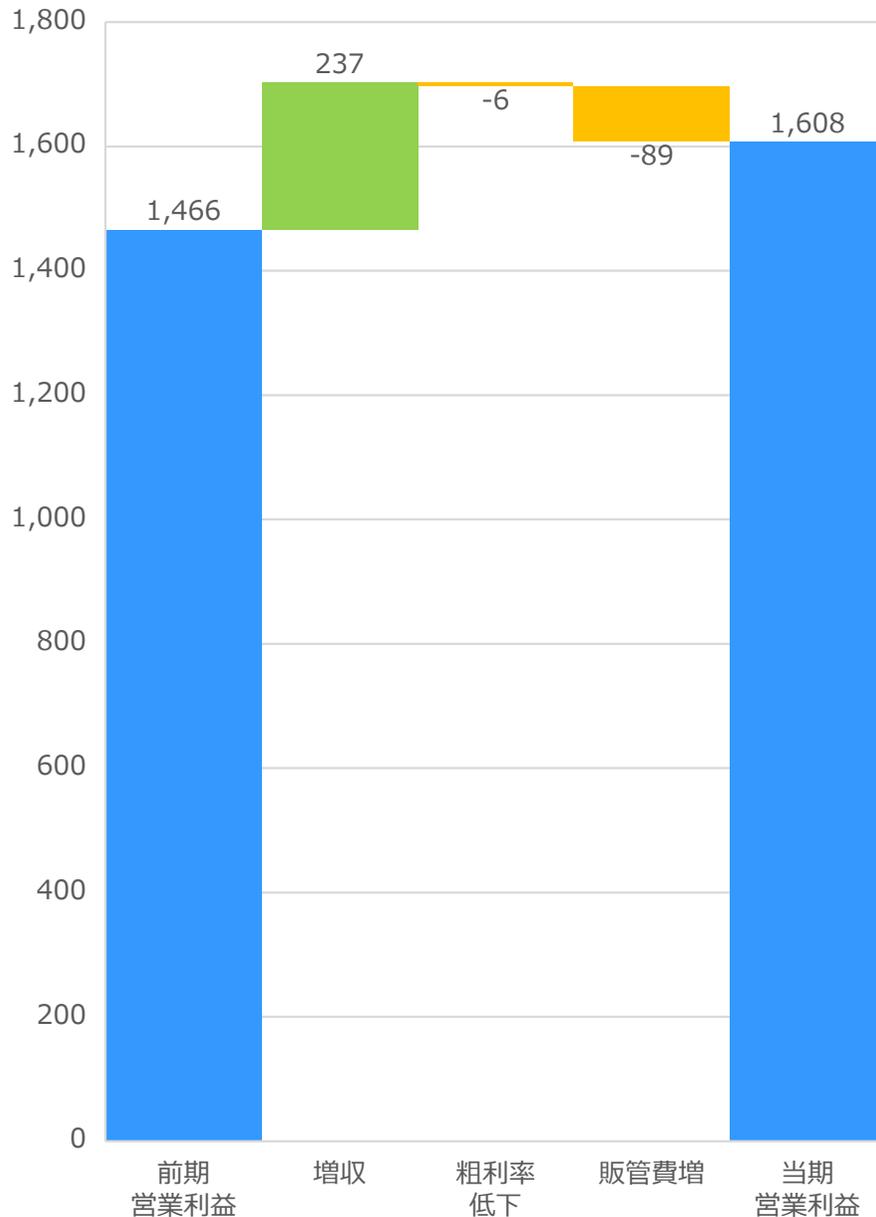
▶ 売上高・営業利益・営業利益率いずれも3Q累計で過去最高、変革途上においても明確な成長を維持

▶ BtoB取引の拡大もあり、既存顧客を中心に受注が順調に推移したことから増収

▶ 処遇改善等により販管費が増加したものの、レンタル等主力の売上高伸長が寄与し増益

■ 営業利益の増加要因(デジタルデータサービス事業)

単位：百万円



▶ 増収

継続して統合的なサービス提案活動に努めた結果、BtoB取引の拡大もあり、既存顧客を中心に受注が順調に推移し増収

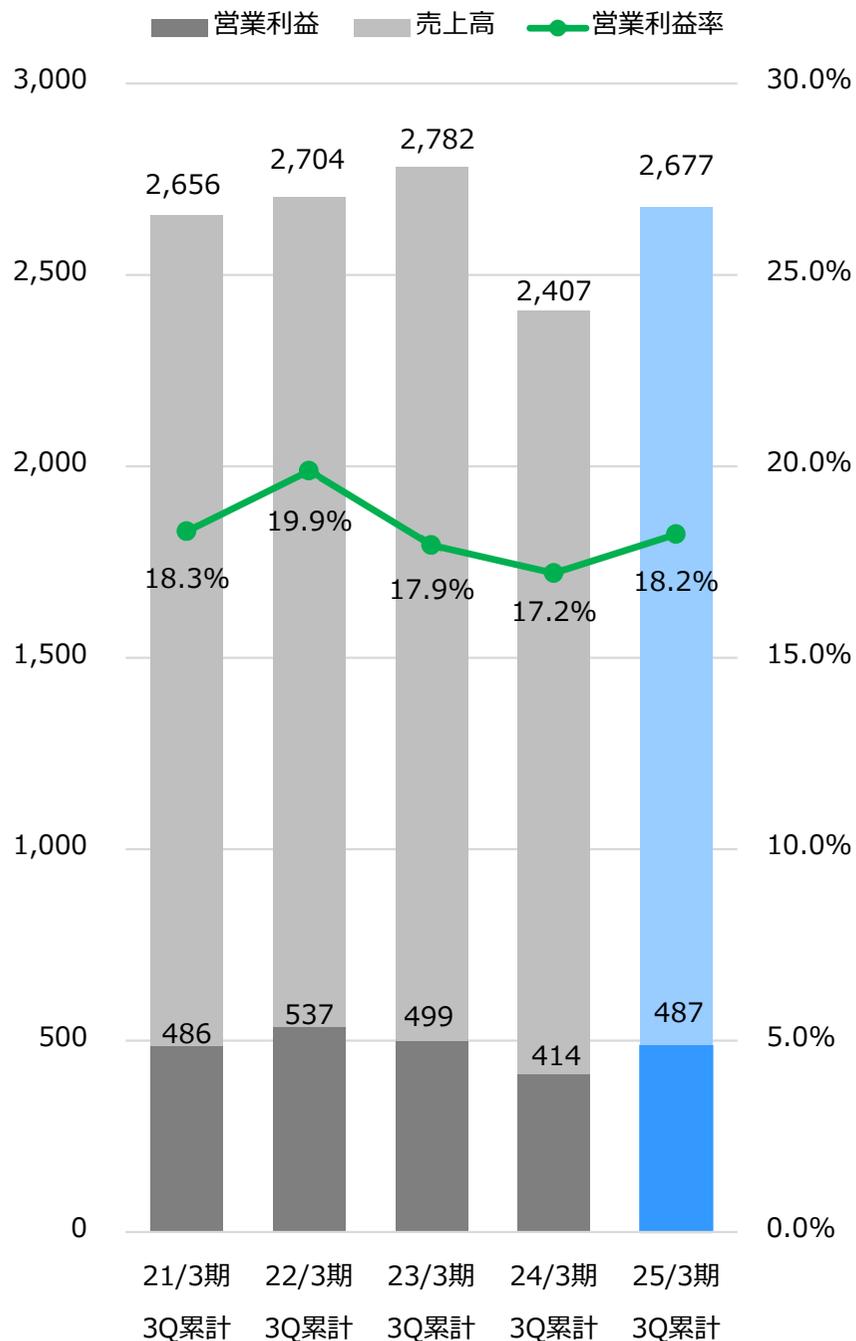
▶ 粗利率低下

仕入価格上昇などによりコスト増も、売上規模の拡大によりほぼ吸収

▶ 販管費増加

処遇改善による人件費の増加及び営業活動費用の増加等によるもの

測量計測システム事業の損益概要① ②2025年3月期 第3四半期セグメント概要



単位：百万円

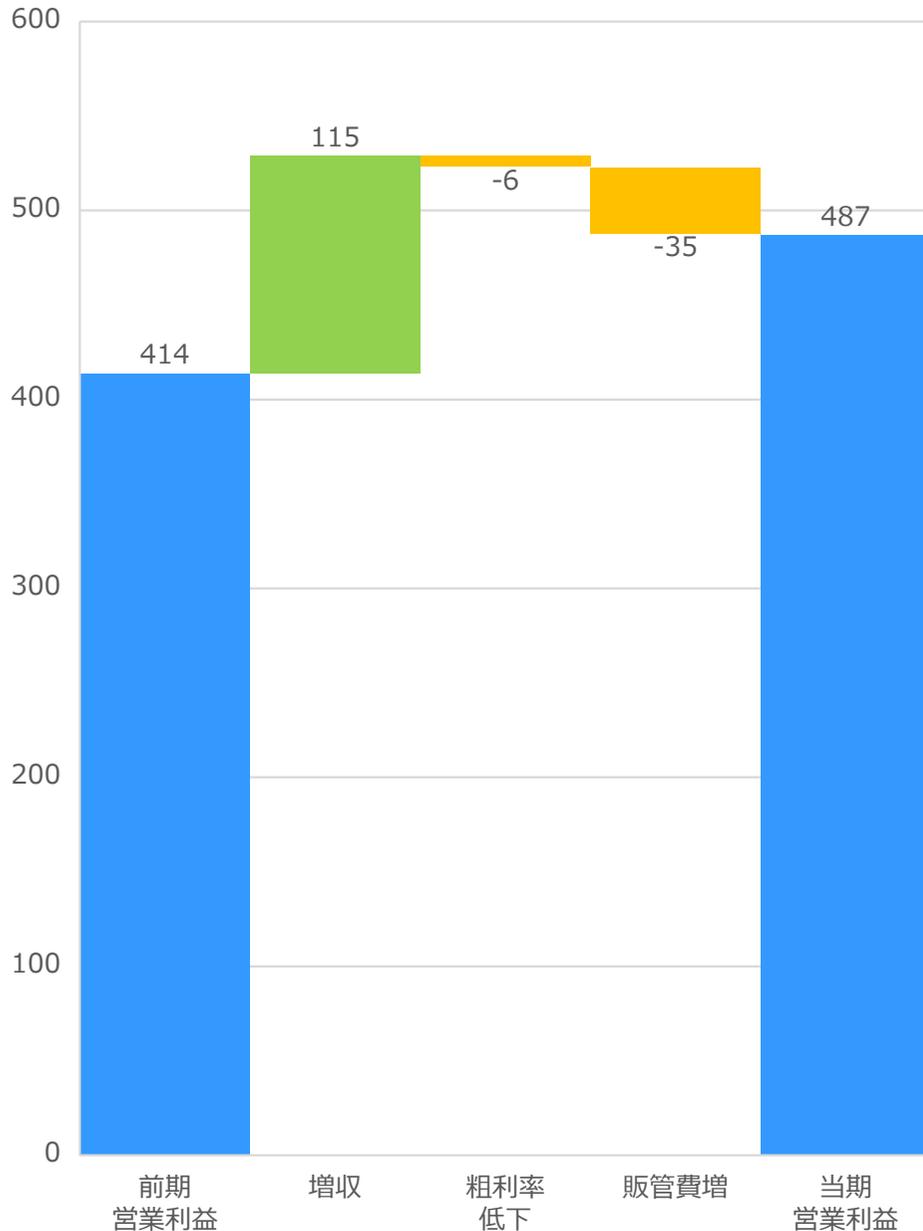
	2024/3期	2025/3期	前期対比	
	3Q累計	3Q累計	増減額	前期比
売上高	2,407	2,677	270	111.2%
営業利益	414	487	73	117.8%
営業利益率	17.2%	18.2%	1.0%	—

▶ DDS事業を中心とした取引基盤の拡大等によりレンタルが堅調に推移したことに加え、販売案件の増加が大きく、増収

▶ 処遇改善により人件費が増加するも、取引基盤の拡大が営業活動に寄与したこともあり、増益

■ 営業利益の増加要因(測量計測システム事業)

単位：百万円



▶ 増収

取引基盤の拡大・マーケティング活動等により、主に販売案件が増加したことによるもの

▶ 粗利率低下

販売売上の増加に伴い、相対的にレンタル売上の割合が低下したことによるもの

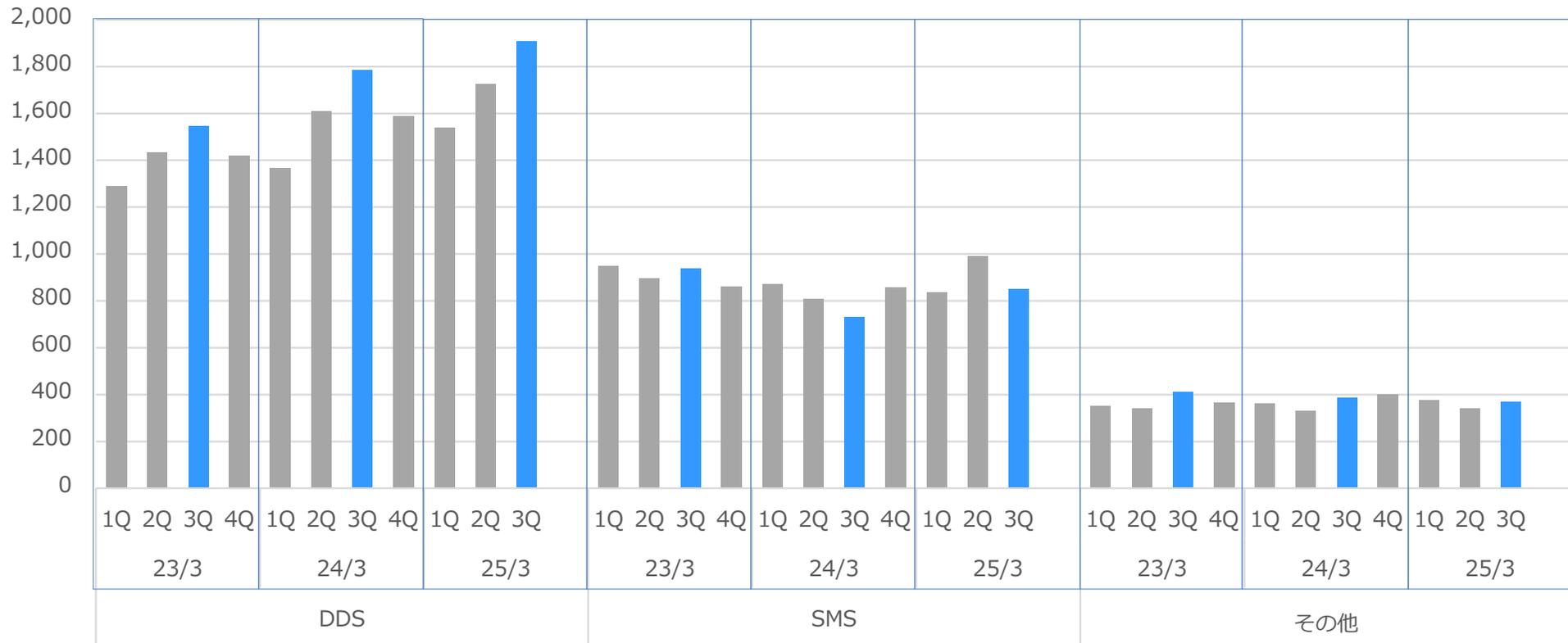
▶ 販管費増加

処遇改善による人件費の増加及び営業活動費用の増加等によるもの

セグメント別売上高推移 ②2025年3月期 第3四半期セグメント概要

単位：百万円

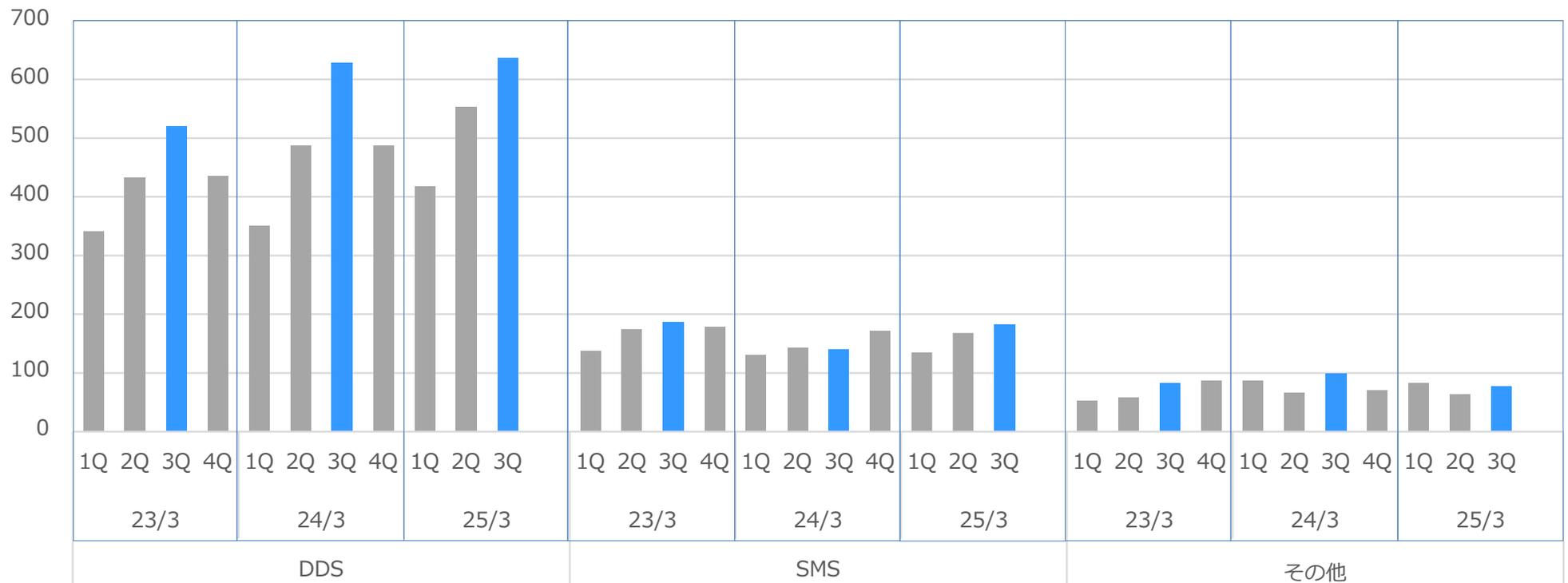
	2023/3期				2024/3期				2025/3期			前期対比	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	増減額	前期比
DDS事業	1,288	1,434	1,545	1,420	1,365	1,610	1,784	1,587	1,540	1,725	1,909	125	107.0%
SMS事業	947	896	938	859	870	808	729	858	835	991	850	121	116.7%
その他	351	340	410	363	361	329	385	399	375	339	369	△15	95.9%
売上高合計	2,587	2,670	2,894	2,644	2,597	2,748	2,898	2,846	2,751	3,056	3,129	230	108.0%



セグメント別営業利益推移 ②2025年3月期 第3四半期セグメント概要

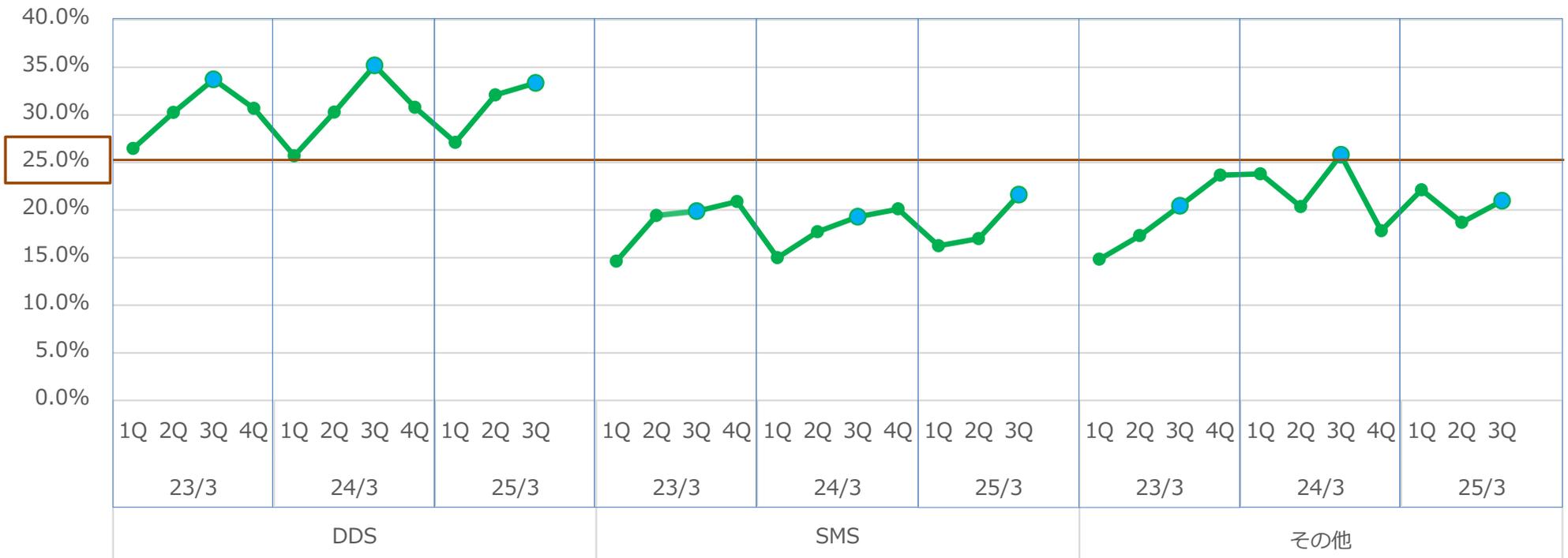
単位：百万円

	2023/3期				2024/3期				2025/3期			前期対比	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	増減額	前期比
DDS事業	341	433	521	435	350	487	628	488	417	553	636	8	101.4%
SMS事業	138	174	186	179	130	143	140	172	135	168	183	42	130.5%
その他	52	58	83	86	86	66	99	71	83	63	77	△21	77.9%
営業利益合計	531	666	791	701	566	698	868	732	636	785	897	29	103.4%



セグメント別営業利益率推移 ②2025年3月期 第3四半期セグメント概要

	2023/3期				2024/3期				2025/3期			前期対比
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	増減額
DDS事業	26.5%	30.2%	33.7%	30.7%	25.7%	30.3%	35.2%	30.8%	27.1%	32.1%	33.3%	△1.9%
SMS事業	14.6%	19.4%	19.9%	20.9%	15.0%	17.7%	19.3%	20.1%	16.2%	17.0%	21.6%	2.3%
その他	14.8%	17.3%	20.4%	23.7%	23.8%	20.4%	25.8%	17.8%	22.1%	18.7%	21.0%	△4.9%
営業利益率合計	20.6%	25.0%	27.4%	26.5%	21.8%	25.4%	30.0%	25.7%	23.1%	25.7%	28.7%	△1.3%



I . 2025年3月期 第3四半期

③ 進捗状況等

前期実績と当期計画対比 ③進捗状況等

単位：百万円

	通期			
	2024/3期 実績	2025/3期 計画	前期対比	
			増減額	前期比
DDS事業	6,348	7,300	951	115.0%
SMS事業	3,266	3,300	33	101.0%
その他	1,475	1,400	△75	94.9%
売上高合計	11,090	12,000	909	108.2%
営業利益	2,865	3,000	134	104.7%
(営業利益率)	25.8%	25.0%	△0.8%	—
経常利益	2,785	2,950	164	105.9%
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	1,858	1,980	121	106.5%

進捗状況(通期) ③進捗状況等

▶ 計画値について、公表時点で通期の業績予想は期首予想の通りです。

単位：百万円

	2025/3期実績 3Q累計	2025/3期計画 通期	進捗率
DDS事業	5,176	7,300	70.9%
SMS事業	2,677	3,300	81.1%
その他	1,084	1,400	77.4%
売上高合計	8,937	12,000	74.5%
営業利益	2,320	3,000	77.3%
(営業利益率)	26.0%	25.0%	—
経常利益	2,365	2,950	80.2%
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	1,606	1,980	81.2%

配当予想 ③進捗状況等

- ▶ 中間配当は当初予定通り、1株当たり12.50円を実施
- ▶ 現時点で期末配当予想に変更はなし

	1株当たり配当金		
	中間	期末	合計
2024年3月期(実績)	10.00円	12.50円	22.50円
2025年3月期(実績)	12.50円		
2025年3月期(予想)		12.50円	25.00円

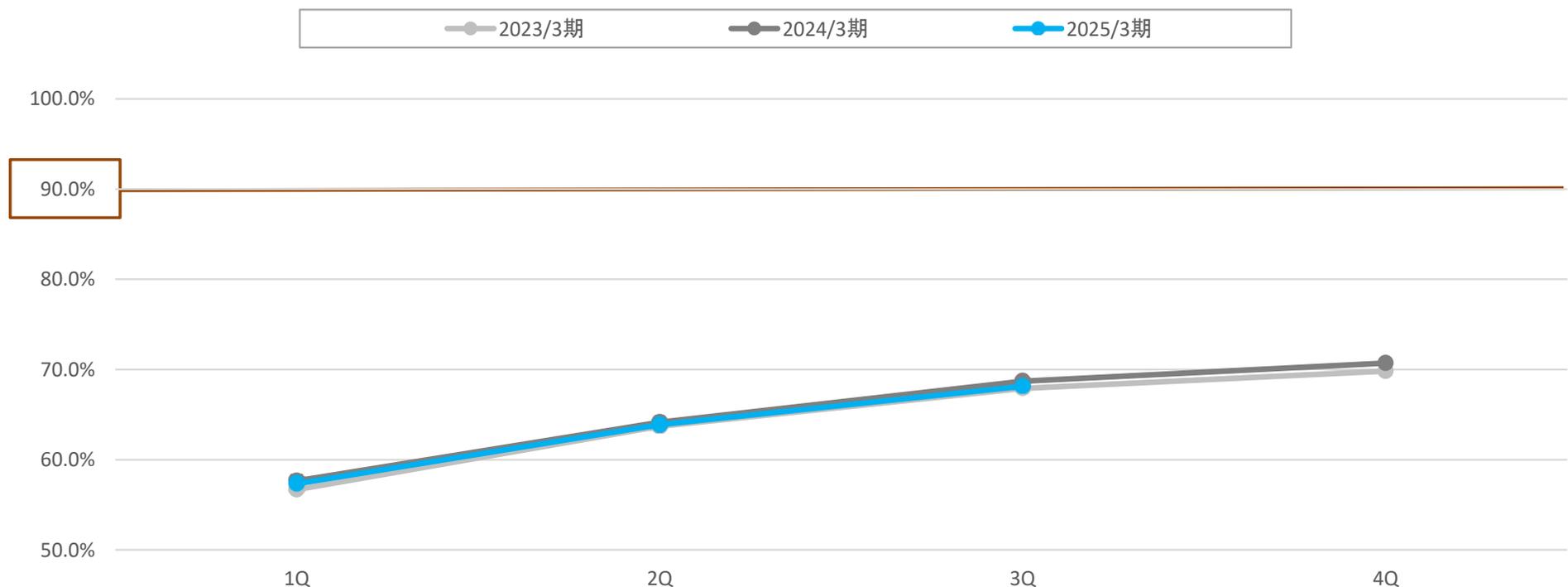
リピート率の状況 ③進捗状況等

▶ 中期経営計画において、リピート率90%を目標に活動中。

	1Q	2Q	3Q	4Q
2025/3期	57.3%	63.9%	68.1%	
2024/3期	57.7%	64.3%	68.7%	70.7%
2023/3期	56.7%	63.8%	68.0%	69.9%

※リピート率 = 前期取引があり、かつ当期取引があった現場代理人数 ÷ 前期取引があった現場代理人数

※リピート率の計算に関して、分子である「前期取引があり、かつ当期取引があった現場代理人数」につきましては当期累計実績を参照しているのに対して、分母である「前期取引があった現場代理人数」につきましては、前年通期の実績を参照しておりますので、リピート率は経過とともに高まっていく見込みです。



I . 2025年3月期 第3四半期

④ 連結財務諸表

貸借対照表（負債及び純資産の部）

④ 連結財務諸表

単位：百万円

	2024/3 期末 (2024年3月31日)		2025/3 期 第3四半期末 (2024年12月31日)		前期末対比 増減額
		(構成比)		(構成比)	
・現金及び預金	6,952	41.6%	4,443	26.9%	△ 2,509
・受取手形及び売掛金	1,749	10.5%	1,876	11.3%	126
・棚卸資産	472	2.8%	322	1.9%	△ 150
・その他	365	2.2%	502	3.0%	137
・貸倒引当金	△3	△0.0%	△2	△0.0%	0
流動資産合計	9,536	57.1%	7,141	43.2%	△ 2,394
・リース資産	1,776	10.6%	1,965	11.9%	188
・その他	1,810	10.8%	1,819	11.0%	9
有形固定資産合計	3,586	21.5%	3,784	22.9%	198
無形固定資産合計	147	0.9%	156	0.9%	8
・投資有価証券	3,180	19.0%	5,269	31.8%	2,089
・その他	267	1.6%	202	1.2%	△ 65
・貸倒引当金	△8	△0.0%	△8	△0.1%	△0
投資その他の資産合計	3,439	20.6%	5,463	33.0%	2,023
固定資産合計	7,174	42.9%	9,404	56.8%	2,230
資産合計	16,710	100.0%	16,545	100.0%	△ 164

貸借対照表（負債及び純資産の部）

④ 連結財務諸表

単位：百万円

	2024/3 期末 (2024年3月31日)		2025/3 期 第3四半期末 (2024年12月31日)		前期末対比 増減額
		(構成比)		(構成比)	
・買掛金	641	3.8%	431	2.6%	△ 209
・未払法人税等	492	2.9%	298	1.8%	△ 194
・その他	1,792	10.7%	1,720	10.4%	△ 71
流動負債合計	2,926	17.5%	2,450	14.8%	△ 475
・リース債務	1,038	6.2%	1,217	7.4%	179
・その他	515	3.1%	685	4.1%	169
固定負債合計	1,553	9.3%	1,902	11.5%	349
負債合計	4,479	26.8%	4,353	26.3%	△ 126
・資本金	3,000	18.0%	3,000	18.1%	—
・利益剰余金	9,107	54.5%	8,636	52.2%	△ 470
・自己株式	△722	△4.3%	△608	△3.7%	113
株主資本合計	11,385	68.1%	11,028	66.7%	△ 357
・その他有価証券評価差額金	845	5.1%	1,164	7.0%	318
その他の包括利益累計額合計	845	5.1%	1,164	7.0%	318
純資産合計	12,230	73.2%	12,192	73.7%	△ 38
負債純資産合計	16,710	100.0%	16,545	100.0%	△ 164

損益計算書 ④ 連結財務諸表

単位：百万円

	2024/3期 第3四半期 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		2025/3期 第3四半期 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		前期比
		(構成比)		(構成比)	
売上高	8,243	100.0%	8,937	100.0%	108.4%
売上原価	3,975	48.2%	4,370	48.9%	109.9%
売上総利益	4,268	51.8%	4,567	51.1%	107.0%
販売費及び一般管理費	2,135	25.9%	2,247	25.1%	105.2%
営業利益	2,132	25.9%	2,320	26.0%	108.8%
営業外収益	118	1.4%	145	1.6%	123.0%
・ 受取配当金	107		141		
・ その他	10		4		
営業外費用	128	1.6%	100	1.1%	77.9%
・ 支払利息	32		32		
・ 持分法による投資損失	89		67		
・ その他	7		—		
経常利益	2,122	25.7%	2,365	26.5%	111.5%
税金等調整前四半期純利益	2,122	25.7%	2,365	26.5%	111.5%
法人税等	697	8.5%	758	8.5%	108.8%
・ 法人税、住民税及び事業税	683		745		
・ 法人税等調整額	14		13		
四半期純利益	1,424	17.3%	1,606	18.0%	112.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,424	17.3%	1,606	18.0%	112.8%

Ⅱ．中期経営計画

2024年3月期～2026年3月期

- ▶ 『ハードを主体としたITインフラのレンタル企業』から、『データ・情報関連サービスを統合的に提供し（サイトアシストパッケージ）、建設現場の業務を支援する建設ICTの専門企業』へ変身する

■ 建設市場開拓

□ 何を

1. サイトアシストパッケージの普及（建設市場）

□ どこへ

1. 全国の地場ゼネコン ターゲット 約2,600社

※年間の最低元請施工現場数で10現場以上を見込める企業が対象

□ どのように

1. 営業部長による、顧客キーマンへの定期訪問による顧客基盤の構築推進（BtoB）
2. 支店営業による、現場キーマンへの水平展開による効率的な顧客開拓（BtoC）
3. マーケティング・インサイドセールス・カスタマーサクセス機能の強化

■ 新市場開発

□ どこへ

1. 官公庁市場の開拓

□ 何を

1. クラウド映像サービス一式
(ネットワークカメラ、通信・ネットワーク、クラウド録画)

□ どのように

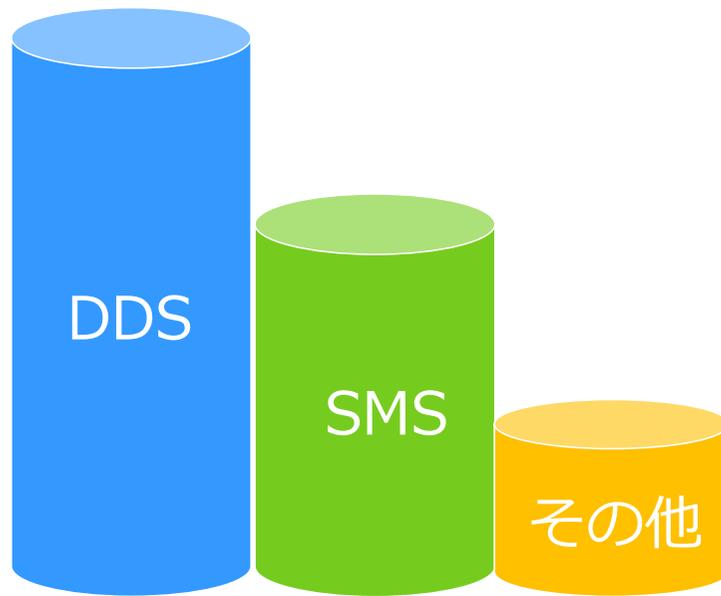
1. 簡易型河川監視カメラの入替・増設
2. 河川管理部署から道路・観光等への水平展開

中期経営計画 — 中期経営方針（どのように） —

▶ DDS事業により、効率的に顧客開拓・顧客基盤の構築を推進

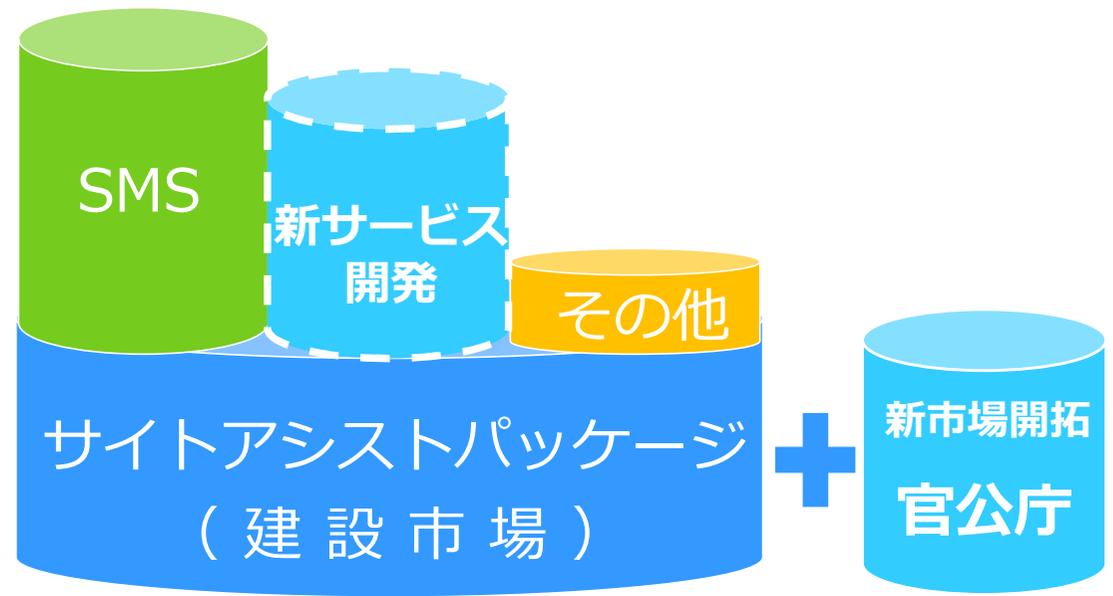
【イメージ図】

■ 従来



DDS・SMS・SHを
並行で事業展開

■ 中期経営計画での取り組み



DDS事業・SAパッケージをベースに展開し、
①顧客特性に応じたサービスを上乘せする
②新市場の開拓⇒官公庁向けサービス強化

中期経営計画 — 中期経営目標（セグメント別売上目標） —

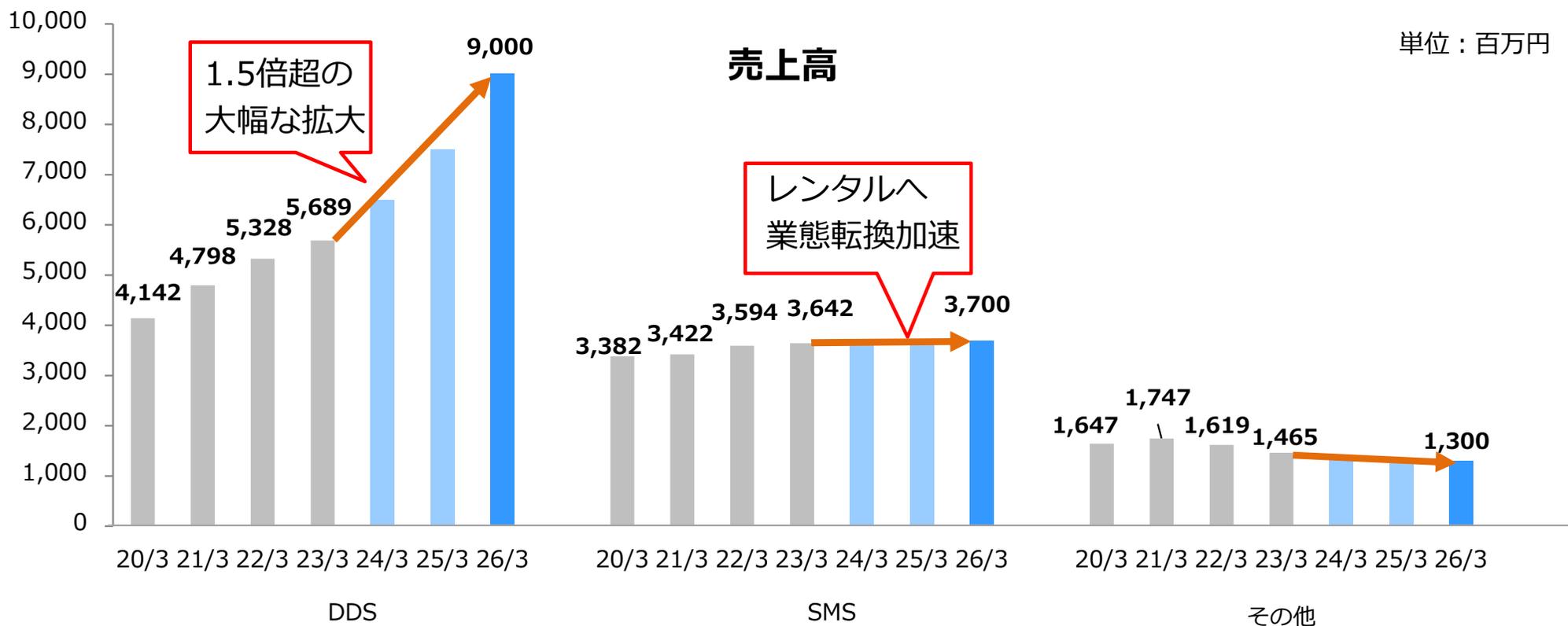
▶ DDS事業を中心とした業績の拡大を図る

単位：百万円

	2023/3期
	実績
DDS事業	5,689
SMS事業	3,642
その他（※）	1,465
売上高合計	10,797

2026/3期	2023/3期対比	
	目標値	増減額
9,000	3,310	158.2%
3,700	57	101.6%
1,300	△165	88.7%
14,000	3,202	129.7%

※今回策定いたしました中期経営計画より、DDS事業への注力に伴う重要性の低下を想定し、従来のSH事業につきましては、セグメント上「その他」へ変更しております。その結果、「その他」には「SH事業、道路標示及び標識の工事等」が含まれております。



中期経営計画 —中期経営目標—

- ▶ 中期経営方針に基づき、2026年3月期において以下の目標を達成すべく事業を推進

売上高	営業利益	営業利益率	ROE	リピート率※
140億円 2023年3月期比 +30%	36億円 2023年3月期比 +30%	25%超	20%超	90%超

※リピート率は、直接的なユーザーである現場代理人を対象に、下記の計算式で算出しております。

$$\text{リピート率} = \frac{\text{前期取引があり、かつ当期取引があった現場代理人数}}{\text{前期取引があった現場代理人数}}$$

サイトアシストパッケージについて

- ▶ サイトアシストパッケージとは
現場情報共有プラットフォーム(SAダッシュボード)、現場情報関連コンテンツ、現場支援室構築サービスの3つをパッケージで提供

①現場情報共有プラットフォーム (SAダッシュボード)



②現場情報関連コンテンツ

③現場支援室構築サービス

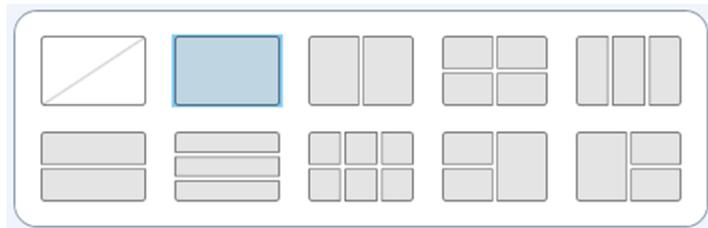




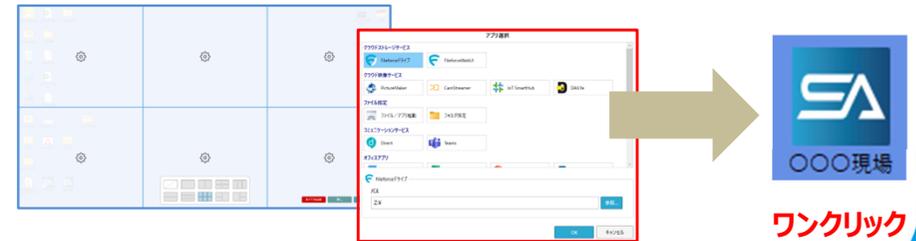
① 現場情報共有プラットフォーム (SAダッシュボード)

お客様が業務支援に必要な情報を1画面に統合化、ボタン1つで情報にアクセスし、瞬時に画面に表示させ、データや情報の検索の手間を大幅に削減します。

① 様々な画面レイアウトを選択し、必要な情報を統合



② 統合したいデータ・情報・アプリを選択しテンプレート化



③ ワンクリックでデータ・情報を統合したダッシュボードを複数の関係者へ提供可能

ダッシュボードで扱えるコンテンツ種類

- ・クラウドストレージの任意のフォルダやファイル
工事データ（図面・工程表・施工計画書・写真等）
- ・WEBブラウザベースの各種サービス
現場のライブ映像／遠隔臨場／IoTサービス等
- ・施工管理系アプリケーション
3次元設計データ BIMCIMデータ 写真・出来形管理等
- ・コミュニケーションツール



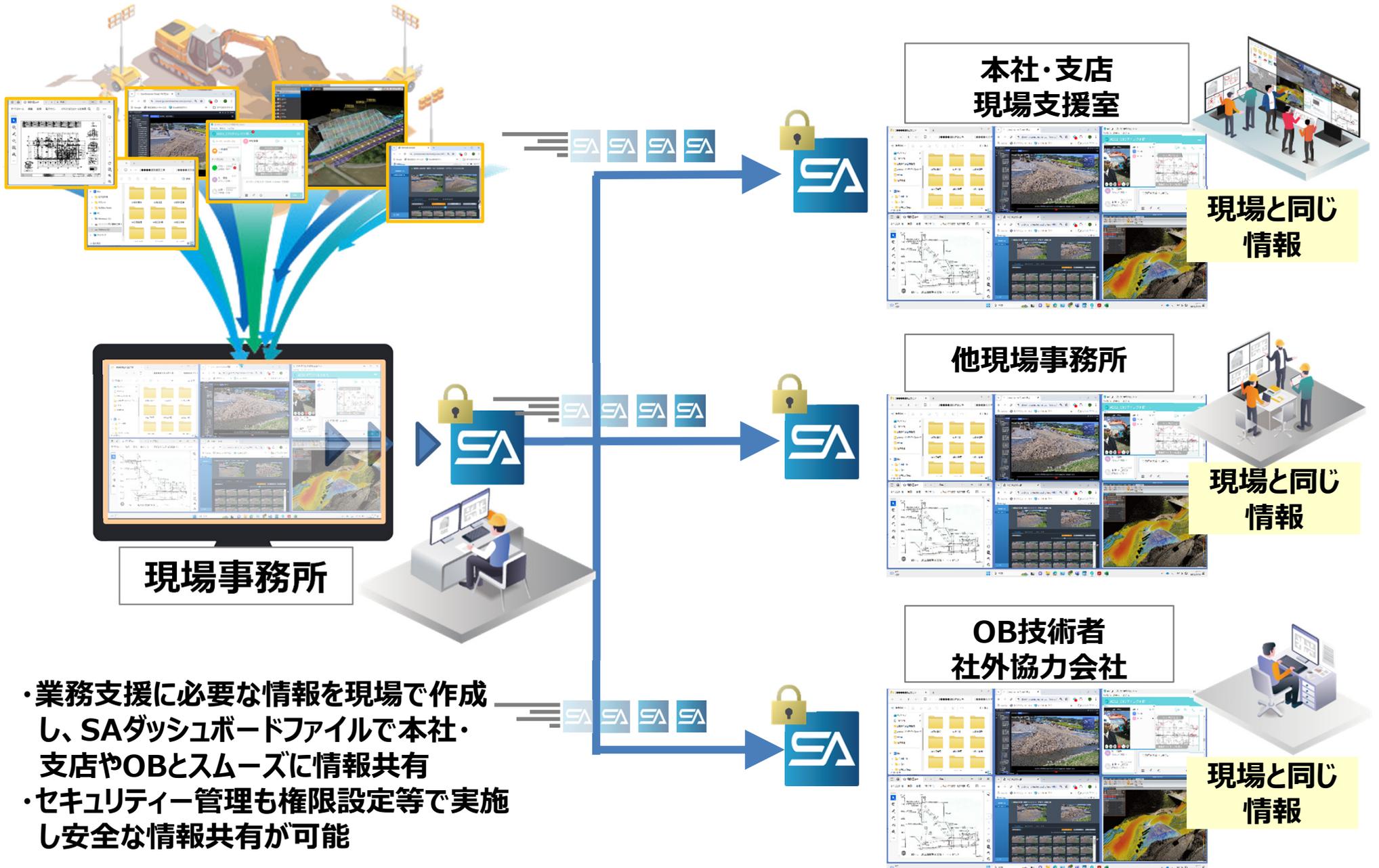
中期経営計画 —中期経営方針（何を）— ①現場情報共有プラットフォーム

▶ SAダッシュボード活用イメージ

The image displays six screenshots from a construction SA dashboard, each with a label and a software logo:

- ドキュメント情報** (Document Information): Shows a file explorer interface with folders for '01契約関係', '02発注図', '03設計図書', '04工程管理', '04概工計画', and '05概工体制'. The logo is **fileforce For Construction**.
- ライブ映像情報** (Live Video Information): Shows a live video feed of a construction site. The logo is **CAMSTREAMER**.
- コミュニケーションツール** (Communication Tool): Shows a chat interface with a video call window and a document viewer. The logo is **direct ダイレクト**.
- 設計情報** (Design Information): Shows a technical drawing of a cross-section of a structure. The logo is **fileforce For Construction**.
- タイムラプス情報** (Time-lapse Information): Shows a time-lapse video of a construction site. The logo is **PictureMaker**.
- 施工管理情報** (Construction Management Information): Shows a 3D topographic map of a construction site with color-coded areas. The logo is **fileforce For Construction**.

▶ SAダッシュボード活用イメージ



中期経営計画 —中期経営方針（何を）— ②現場情報関連コンテンツ

▶ ②現場情報関連コンテンツ

PBコンテンツ				
カテゴリ	サービス名	概要	特記事項	提供形態
クラウドストレージ		すべての工事データファイルの保存・共有・活用	資本業務提携	サブスク
		Fileforce for Constructionの工事期間レンタルサービス		レンタル
クラウド映像 (知覚情報の9割)		フルHD対応のライブ映像&クラウド録画サービス	日本国内代理店	レンタル
		映像施工記録となる全工程のタイムラプス動画サービス	資本業務提携 NETIS取得 (2023/7)	レンタル
		顔認証による現場の入退場管理 (CCUS連携)	資本業務提携 CCUS連携 NETIS取得 (2024/2)	レンタル
IoT連携		AIカメラとIoT機器をつないだ安全・品質・防犯管理	資本業務提携 2024/1 サービス開始	レンタル
協業コンテンツ				
カテゴリ	サービス名	概要	メーカー	提供形態
コミュニケーション		現場向けビジネスチャット	LisB	サブスク
施工管理系アプリ		普段使いをサポートするBIM/CIMコミュニケーションシステム	福井コンピュータ	販売
		i-Constructionを強かに支援する3D点群処理システム	福井コンピュータ	販売

中期経営計画 —中期経営方針（何を）— ②現場情報関連コンテンツ

▶ SAダッシュボード + 情報関連コンテンツ掲載イメージ

ドキュメント情報
fileforce For Construction

ライブ映像情報
CAMSTREAMER

コミュニケーションツール
direct ダイレクト

設計情報
fileforce For Construction

タイムラプス情報
PictureMaker

施工管理情報

9°C
23:16
2024/05/01

▶ ③現場支援室構築サービスとは

「SAダッシュボード」・「現場情報関連コンテンツ」とともに、モニタ等のハードウェア及び通信・ネットワーク等も提供することで、パッケージとしての提案が可能

8画面連結パッケージ

大規模な支援環境構築



4画面連結パッケージ

小～中規模な支援環境構築



現場向けパッケージ

現場事務所向けマルチ機能ディスプレイ等



本社支援室などの他、現場事務所環境も構築支援することでより連携がスムーズに

▶ サイトアシストパッケージ活用イメージ

①プラットフォーム + ②コンテンツ + ③構築サービス



▶ サイトアシストパッケージ導入・現場支援室構築事例

現場支援室の環境構築を支援



活用① ネットワークカメラで8現場の情報を一元管理し常に状況を把握（問題箇所把握）



活用② 1現場のライブ映像、図面、工程表、タスク管理表を共有し、工程会議にて現場支援を実施

その他サービス導入状況

- FFC契約
- ネットワークカメラBtoB契約

III. 參考資料

▶ デジタルデータサービス事業を主力事業として全国展開

DDS

「サイトアシストパッケージ」の提案

- 遠隔地からの現場支援に必要な現場情報関連コンテンツを提供するプラットフォーム「サイトアシストダッシュボード」（以下SAダッシュボード）の提供
- クラウドストレージサービス・クラウド映像サービス等、「SAダッシュボード」と連携し、プラットフォームを充実する現場情報関連コンテンツの提供
- 「SAダッシュボード」・コンテンツとともに現場支援室の設置・導入支援等

SMS

測量計測システム等の提案

- MDTS・GNSS等によるワンマン測量システムをレンタルで提供
- その他測量計測機器・関連システム等の提供

その他
(地域限定)

- IT環境を含めた建設現場向けユニットハウス「スマートハウス」をレンタルで提供
- 道路の標識・白線設置などの専門工事

▶ CTSの使命：全国の建設業・建設現場を支援

全国の建設業・建設現場

- 建設業は日本を支える地場産業
- 建設業の活性化は、道路をはじめとした社会インフラ等の維持・発展と一体

建設現場の課題

- 少子高齢化などにより労働力不足が深刻
- 有期で毎回異なる仕事環境から、生産性を高める業務環境を構築しにくい

CTSはICTで建設現場の課題を解決

CTSの強み

- ① 建設業・建設現場に特化したICT支援で現場の生産性を向上
- ② レンタル利用で導入コストが低い/短期現場でも使いやすい/資源消費の省力化に貢献
- ③ 全国ネットワークで全国の建設現場を個別・トータルでサポート/全国で安定した品質

建設業の支援を通じて、持続可能な社会基盤の構築に貢献

全国ネットワーク — 参考資料 —

▶ 現在全国に31支店を展開

▶ デジタル機器/測量機器 管理センターにより全国でのレンタル提案を支援

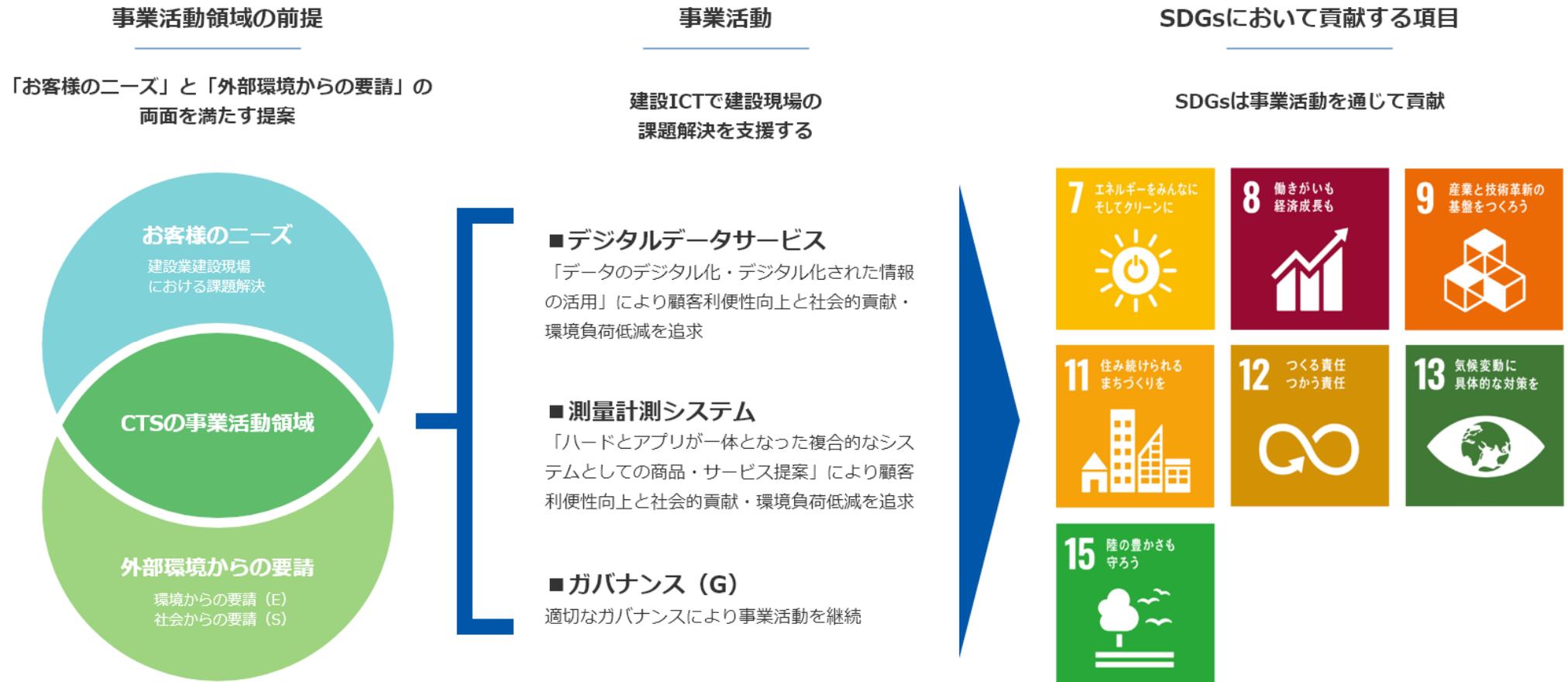
北海エリア	札幌支店	旭川支店	帯広支店	
東北エリア	盛岡支店	仙台支店	山形支店	郡山支店
関東エリア	水戸支店	宇都宮支店	前橋支店(※)	埼玉支店
	千葉支店	東京支店		
北陸エリア	新潟支店(※)	富山支店	金沢支店	
甲信エリア	甲府支店(※)	長野支店(※)	松本支店(※)	
東海エリア	岐阜支店	浜松支店	名古屋支店	津支店
近畿エリア	京都支店	大阪支店	神戸支店	
中国エリア	広島支店			
九州・沖縄エリア	福岡支店	熊本支店	鹿児島支店	那覇支店

※ SH取扱い支店



サステナビリティについて – 参考資料 –

- ▶ ESG・SDGsの観点から、当社の事業方針を説明
- ▶ 持続可能性は事業の前提・SDGsは事業活動の延長線上でその一部へ貢献



詳細は当社ホームページ「サステナビリティについて」の項をご参照ください。

<https://www.cts-h.co.jp/company/sustainability/>

主なリリース — 参考資料 —

発表日	リリース区分	内容
2024年12月20日	事業	タイムラプス動画自動作成システム「PictureMaker」が国土交通省NETISにて「VE評価」に認定されました
2024年11月18日	株式	自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の取得結果及び取得終了に関するお知らせ
2024年11月15日	株式	自己株式の取得及び自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付けに関するお知らせ
2024年7月31日	株式	自己株式の消却に関するお知らせ
2024年6月17日	株式	自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の取得結果及び取得終了に関するお知らせ
2024年6月14日	株式	自己株式の取得及び自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付けに関するお知らせ
2024年5月9日	事業	現場情報共有プラットフォーム「サイトアシストダッシュボード」リリースのお知らせ
2024年4月30日	株式	自己株式の消却に関するお知らせ
2024年3月22日	事業	顔認証入退管理システム「DAILYe（デイリー）」がNETISに登録されました
2024年3月15日	組織	九州エリアの営業部統合に関するお知らせ
2024年3月1日	事業	クラウド録画サービス『CAMSTREAMER Cloud』の日本国内専用サーバを設置しサービス提供を開始しました
2024年2月7日	事業	転圧管理システム「Geo-Press Cloud」がNETISに登録されました
2024年1月31日	配当予想	配当政策の変更及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ
2024年1月31日	方針	2024年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ
2023年12月12日	事業	「D.E.IoT SmartHub」2024年1月のリリースに関するお知らせ
2023年12月7日	その他	全社員を対象とした給与水準の引き上げに関するお知らせ
2023年9月1日	組織	経営組織機構の変更及び取締役の管掌変更に関するお知らせ
2023年7月25日	事業	建設現場の人手不足を解消し働き方改革を推進する新サービス「サイトアシスト」リリースに関するお知らせ
2023年7月5日	事業	タイムラプス動画自動作成システム「PictureMaker」がNETIS登録されました
2023年6月30日	事業	測量機器の点検・調整・修理・校正サービスに関する特設サイトを開設しました

株式情報(2024年9月30日現在) — 参考資料 —

発行済株式数	42,000,000株
株主数	7,452名

大株主上位10名	所有株式数 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(※)
有限会社横島	16,000,000	38.1%
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	3,839,600	9.2%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,759,200	4.2%
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140040	1,075,534	2.6%
株式会社八十二銀行	835,200	2.0%
K I A F U N D 1 3 6	774,800	1.8%
光通信株式会社	735,500	1.8%
GOVERNMENT OF NORWAY (ノルウェー政府年金基金)	689,061	1.6%
猪股和典	666,000	1.6%
株式会社三井住友銀行	640,000	1.5%
計	27,014,895	64.4%

所有株式数別状況	株主数 (名)	持株数 (株)	株主 構成比	持株 構成比
100株未満	1,585	22,510	21.3%	0.1%
100株以上500株未満	3,887	646,744	52.2%	1.5%
500株以上1,000株未満	643	393,880	8.6%	0.9%
1,000株以上5,000株未満	928	1,793,910	12.5%	4.3%
5,000株以上10,000株未満	157	1,097,773	2.1%	2.6%
10,000株以上50,000株未満	182	3,752,897	2.4%	8.9%
50,000株以上100,000株未満	35	2,522,808	0.5%	6.0%
100,000株以上500,000株未満	24	4,208,183	0.3%	10.0%
500,000株以上	11	27,561,295	0.1%	65.7%

所有者別株式分布状況	株主数 (名)	持株数 (株)	株主 構成比	持株 構成比
個人・その他	7,261	10,842,759	97.4%	25.8%
金融機関	12	7,548,200	0.2%	18.0%
その他の法人	47	17,041,000	0.6%	40.6%
外国法人等	104	6,005,465	1.4%	14.3%
金融商品取引業者	27	515,731	0.4%	1.2%
自己名義株式	1	46,845	0.0%	0.1%

※自己株式46,845株は上記から除いております。

※発行済株式総数から自己株式46,845株を除き所有株式数の割合を計算しております。

※2024年5月15日付で自己株式1,000,000株の消却、2024年6月17日付で自己株式426,000株の取得、2024年8月8日付で自己株式400,000株の消却及び2024年11月18日付で自己株式640,000株の取得を行っております。2024年12月31日現在の自己株式数は686,845株となっております。

利益還元方針の変更 — 参考資料 —

- ▶ 当中期経営計画期間（2024年3月期～2026年3月期）においては、累進配当方針を採用

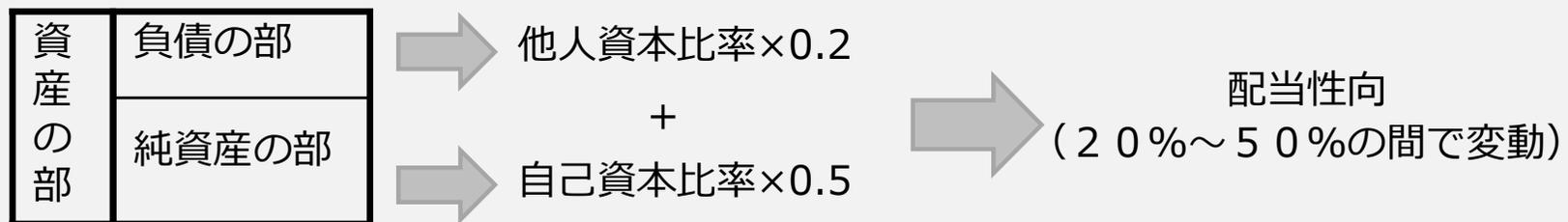
一株当たり配当金について

「前期の水準（記念配当などを除く）に対して維持又は増配」

- ▶ 事業形態の転換に取り組む中、それによって配当金額が変動することは、業績連動の趣旨と異なるため

※従来の配当方針

$$\text{配当性向} = \text{自己資本比率} \times 0.5 + (1 - \text{自己資本比率}) \times 0.2$$



- 配当金総額 = 当期純利益 × 配当性向 - 中間配当金総額
- 1株当たり期末配当金 = 配当金総額 ÷ 発行済株式総数

本資料における注記事項

この資料に記載されている当社の現在の計画、戦略、見通しなどのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた判断に基づいております。経済、競合状況にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績はこれらと異なる結果となる場合があります。

※各業績数値及び増減額等については、単位未満を切り捨てて表示しております。

※増減率等については、小数点第二位を四捨五入して表示しております。



株式会社 シーティーエス

投資家情報のほか、会社概要、製品情報やニュースなど、シーティーエスに関する様々な情報がご覧いただけます

<https://www.cts-h.co.jp/>

